

<連載 19>

<質問に答えて> 「戦争・対立が絶えないのは？ わかりやすく解説を」

理事長 高見 優



新型コロナウイルス感染拡大「第6波」で、当生協の複数の事業所で利用者・職員に陽性者・濃厚接触者が出て、事業を一部停止せざるを得ない事態になりました。普段でも人手不足の状況なのに、法人全体で応援し支え合うことも限度があり大変困っています。関係者の皆さんの早期の健康回復と事態の好転を祈っています。

新年早々、またまた「無差別に人々を襲う」事件(高校生)や介護者による医師らに対する殺傷事件が発生。昨年も、東京で20代、30代による電车内殺傷事件が相次ぎ、大阪では60代によるクリニック放火事件(25人犠牲)がありました。人生や社会に対する絶望、自殺…そして貧困、孤立、それらが新型コロナ感染禍で、社会はますます深刻になっています。今こそ、私たち協同組合の出番だと思います。



前々号(83号)の本連載(永遠のいのち)について多くの反響があり、事務所まで沢登先生の著書を求めて来訪された組合員がおられます。そして冒頭の、前号「組合員のお便り」欄のSさんのご質問にお答えしてみますので、一緒に考えてください。

まず、人間も他の生物も別々のいのちでありながら、大きくは同じ一つのいのちではないか、そうだとしたら何故争い対立するのか、という疑問がわくのは当然ですね。

私はこう考えます。人間の理知は、すべての動植物が等しく持っている本能知(=自然生態系を構成する生命全体知)に新たにプラスされた知恵だと思います。本能知が普遍的で共通の知恵であるのに対し、理知は、自分だけの個別(部分)的な知恵です。だからこそ自由で独自個性的な創造能力を有し、今日までの人類文明・文化を生み出すことが可能となったのだ、と思います。

つまり人間は自由意思を有し、世界にたった一人しかいない独自個性的で尊厳な人格として存在します。もうお分かりでしょう。そのような自由な存在だからこそ、どうしようもなく利己的になりがちで、他者をないがしろにしたり、傷つけ殺したりもするのだらうと思うのです。

いや、動物だって殺傷するではないかと言うかもしれませんが。しかし動物の場合同種の仲間に対しては、縄張りをめぐる争いやパートナー獲得競争くらいで、それも縄張り確定やペア成立により勝敗が決着した時点で争いは終わり、息の根を止めるようなことはほとんどありません。それに対して人間(理知)の場合は、執念深く武器や策略を弄し追いかけてまで殺傷する事件が絶えないですね。

とくに、動物の子育て本能については涙ぐましい親の努力の様子を映像などで皆さんもご存じでしょう。それに対して人間(理知)は、パチンコや異性との旅行のために乳幼児を放置して死なせてしまうといった事件を起こしています。動物本能知では考えられないことを、人間はしでかします。これでは、「理知が本能知に勝る」とはとて言えない。

だから私たち人間が忘れてならないことは、必ず理知を本能知と一緒に活用することです。(今回は詳細省略)

次ページへ続く⇒

まとめますと、まず社会的には人間同士協同して「誰一人取り残さない」こと、そして人間は自然の叡智から学び、自然と調和を保って「持続可能な活動」つまり SDGsなどの目標をめざすことで、対立や競争をセーブしたいのです。

最後に、全体として同じ一つのいのちであることを直観して、金子みすゞが詩に表している(と私は理解しています)ので、見てください。それは「蜂と神さま」という短い詩に「…神さまは、小ちやな蜂のなかに」とあり、宇宙は下のような構造になっている、とうまく詩にしているのです。(ぜひ、詩に当たってください。)

蜂くお花くお庭く土堀く町く日本く世界く神さまく蜂



どうでしょう。答えになっていますか？

(ご感想・ご意見をお寄せください:編集部)



「SDGs を考え活動する会」を立ち上げました！

代表 瀧澤ミチ子

副代表 堀川 叔美

17の目標



- 1・貧困をなくそう
- 2・飢餓をゼロに
- 3・全ての人に健康と福祉を
- 4・質の高い教育をみんなに
- 5・男女平等を実現しよう
- 6・安全な水とトイレを世界中に
- 7・エネルギーをみんなにそしてクリーンに
- 8・働きがいも経済成長も
- 9・産業と技術革新の基礎をつくろう
- 10・人や国の不平等をなくそう
- 11・住み続けられるまちづくりを
- 12・つくる責任、つかう責任
- 13・気象変動に具体的な対策を
- 14・海の豊かさを守ろう
- 15・森の豊かさを守ろう
- 16・平和と公正をすべての人に
- 17・パートナーシップで目標を達成しよう

組合員のみなさま、初めまして。私たちは「SDGs を考え活動する会」をつくり、4月から活動します。「SDGs」って何？と思われる方もおられると思います。「SDGs」とは2015年の国連総会で採択された17の目標のことです。今、世界では貧困・格差・飢餓・内戦・テロ・地球温暖化・食料破棄などの問題がたくさんあります。

そのままにしておけば、私たちの地球が未来はなくなってしまいます。これを解決するための目標が「SDGs」なのです。2030年度までの目標達成を目指しています。

17の目標の中から、平和や環境の活動をしていきます。



私たちと一緒に活動くださるみなさんを募集いたします。関心のある方はご連絡ください。

連絡先 025-378-6181 (本部事務局) まで